

2022年度人間科学研究科 修士論文テーマ一覧

1	修士（心理学）	コミュニケーションにおける「ズレ」「ずれ違い」の可能性 —— 青少年活動センターの職員と利用者の語りから ——
2	修士（心理学）	レビー小体型認知症として生きる高齢者の本来性とは何か
3	修士（心理学）	触法障害者が社会で抱える課題
4	修士（心理学）	双極性障害患者の配偶者が体験する支援プロセス — 配偶者が抱える困難と生活実態 —
5	修士（心理学）	発達障がい者を同胞にもつきようだいの適応プロセス — 複線径路・等至性モデリング（TEM）を用いた分析 —
6	修士（心理学）	国際ボランティアにおける支援者—被支援者関係の意味に関して — ぼくとマミーのものがたり —
7	修士（心理学）	子どもの気質と養育者のかかわりが親子の愛着形成に及ぼす影響
8	修士（心理学）	高等支援学校における認知機能強化トレーニングの効果検証
9	修士（心理学）	小学校教員の経験年数によるストレス要因と必要なサポートの検討
10	修士（心理学）	日本人大学生における「半知り」の相手に対する自己主張 — 親しさおよび対人恐怖の度合いに応じた反応時間の変化 —
11	修士（心理学）	お笑い芸人のキャリア・アイデンティティの変遷 —— 複線径路等至性モデリング（TEM）による分析 ——
12	修士（心理学）	職業興味の構造及び性格特性・価値志向性との関係について
13	修士（心理学）	認知機能強化による心理・行動の変化
14	修士（心理学）	中学生の子どもをもつ母親のメンタルヘルスとその規定要因に関する質的研究
15	修士（心理学）	SLE患者の病気との向き合い方：Twitterの活用に着目して
16	修士（心理学）	自傷行為者の体験世界
17	修士（心理学）	「薬を使わない生活」における<スピリチュアリティ> — ダルク運営者へのインタビューを通じた一考察 —
18	修士（心理学）	将来の夢を語ることによる意味生成プロセス
19	修士（心理学）	「生きづらさ」からはじまる多声的な場の考察 — 当事者研究会参加者へのインタビューと自身の体験を通じて —
20	修士（心理学）	誹謗中傷に影響を及ぼす匿名性の実験的研究 — TwitterとImplicit Relational Assessment Procedure（IRAP）を用いた検討 —
21	修士（心理学）	中高年者が遺言作成に至る過程
22	修士（心理学）	過剰適応的な青年後期の学生の生活実態 — 過剰適応的な特性を持ちつつも自分らしく振舞える時に着目して —
23	修士（心理学）	知的機能からみた虐待親の行動特性
24	修士（心理学）	仕事における成長実感とは何か — ワーク・エンゲイジメントへの影響に着目した検討 —
25	修士（心理学）	看護師と患者の「素の時間」 — 看護師の語り合いから人と人として出会うという体験に接近する —
26	修士（心理学）	家族に対して女性が行うケアの変遷 — ある家族の女性三世代の事例 —
27	修士（人間科学）	80年代に初任期を過ぎた元小学校教師の「教職アイデンティティ」の研究
28	修士（人間科学）	「オーダーメイド演劇」の可能性を探る旅 ～ 人生の一曲から紡ぐ『木星のワイングラス』がもたらしたもの～

2022年度人間科学研究科 修士論文テーマ一覧

29	修士（人間科学）	ユニバーサル型ユースワークの意義について： 京都市ユースサービス協会が行うロビーワークの検討から
30	修士（人間科学）	離婚に伴う面会交流をめぐる課題 子どもの最善の利益を中心に
31	修士（人間科学）	階層的に関係づけられた強化子がパフォーマンスに及ぼす影響の検討
32	修士（人間科学）	職場の上司がもつ「パワー」の観念についての研究 —管理職者等へのインタビュー調査をもとに—
33	修士（人間科学）	保護者の心理的柔軟性を向上させる心理教育プログラムの効果の検討 ——ACT-Matrixを使った心理教育プログラムの効果と子どもへの波及効果に関する研究——
34	修士（人間科学）	自立援助ホーム職員からみた自立支援とは
35	修士（人間科学）	児童虐待相談の実態把握に関する行政統計の課題 ～滋賀県における統計情報の把握方法を手がかりに～
36	修士（人間科学）	学童保育における日常支援の検討 —非認知能力の視点を取り入れた支援法の一考察—
37	修士（人間科学）	障がいのある子どものきょうだい支援 ～ACTで心理的柔軟性を高め、価値に基づく生活を選択可能となるかの検討～
38	修士（人間科学）	プロセスベースセラピーの視点をを用いたゲーム障害に対する分析
39	修士（人間科学）	ドラマセラピー手法による介入が異文化における対人関係に与える効果 —在日中国人留学生を対象とした調査から—
40	修士（心理学）	絵本の読み合わせが学生の自己開示に及ぼす効果についての研究 —学生を対象としたインタビュー調査からの検討—
41	修士（心理学）	潜在的な援助要請態度とメンタルヘルスリテラシーが援助要請に与える影響
42	修士（心理学）	お笑いタレントの人生径路に現れる個体化プロセス探索研究 —TEM分析と個体化理論の融合の発展—
43	修士（心理学）	映像説明における構造方略の役割と標識の有効性
44	修士（心理学）	裁判員裁判の評議における難解な法律概念の理解プロセスの検討 模擬評議の質的分析から
45	修士（心理学）	物語読解による気分変化と個人差の検討
46	修士（心理学）	視覚刺激のサイズが握力発揮に与える影響
47	修士（心理学）	司法IT化におけるビデオリンク方式の法廷証言が裁判員の判断に与える影響
48	修士（心理学）	母親の被養育体験が現在の母子の育児及び生活の質に与える影響 —かかわり指標を用いて—
49	修士（心理学）	臓器提供の意欲と死に対する態度の関連性： 心理学部生を対象にした検討
50	修士（心理学）	ネット上の主観的地位が炎上参加に与える影響 ——心理的特権意識に注目して——
51	修士（心理学）	台湾の陸戦隊における職業軍人のキャリア形成 —時間的展望に着目した可視化—
52	修士（心理学）	友人関係における怒りの感情表出が親密度に及ぼす影響 ——怒りの対象となった相手の反応を考慮に入れた研究——
53	修士（心理学）	道徳基盤に基づく道徳判断における道徳的アイデンティティの非人間化の抑制効果
54	修士（心理学）	家族機能が大学生の過剰適応と主観的幸福感に及ぼす影響： 性別と反芻の程度に着目して
55	修士（心理学）	警察における司法面接研修の効果測定
56	修士（人間科学）	生きづらさや育児困難を抱える母親への支援の可能性を探る —心理士の長期的な伴走過程における母親の語りより—

2022年度人間科学研究科 修士論文テーマ一覧

57	修士（人間科学）	精神疾患の親を持つヤングケアラーの心理支援に関する研究 —精神科医療機関における役割と絵本を活用した支援の展望性を探る—
58	修士（人間科学）	「二つの選択肢の創造的結合により未来を構築した体育会アスリート」がキャリア決定に至るプロセスの検討 —複線径路等至性モデリングを用いて—
59	修士（人間科学）	「京都ワーキング・サバイバー」の組織エスノグラフィー —がん患者支援活動の6年半の軌跡—
60	修士（人間科学）	“ドラマ”に出会った意味 —「まゆとも」メンバーとの語り合い法とアートグラフィー—
61	修士（心理学）	アニマシー感と不快感がパターン検出に与える影響の検討
62	修士（心理学）	混合言語環境による認知コントロールの強化について —言語産出過程の検証を通して—